

平成25年1月17日(木)  
国土交通省関東地方整備局  
港 湾 空 港 部

## 記者発表資料

### 東京湾臨海部基幹的広域防災拠点（東扇島地区）で ～ 防災訓練を実施します ～

川崎港東扇島地区の東京湾臨海部基幹的広域防災拠点（以下「防災拠点」）は、平時は「東扇島東公園」として平成20年4月から多くの方に親しまれておりますが、首都直下地震等の大規模災害発生時には、海上輸送を中心とした緊急物資の中継基地、自衛隊等の広域支援部隊がベースキャンプを行う施設として機能することになります。

関東地方整備局は、災害発生時に迅速かつ効率的な緊急輸送が出来るよう、色々な事態を想定した訓練を実施するなど、川崎市をはじめとする関係機関との連携に努めております。

平成25年1月23日（水）に災害時に防災拠点の機能を速やかに発揮するための応急復旧作業を中心とした訓練を実施します。

一般の方が見学できる観覧席を設けておりますので、ご参観ください。

また、防災に関する知識を深めていただくために防災パネルを展示しておりますので、併せてご覧ください。

詳細は別紙のとおりです。

※取材を希望される場合は、1月22日(火)12時までに別紙にて事前登録をお願いします。

### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ、  
物流専門誌

### 問い合わせ先

所属	国土交通省	関東地方整備局
	港湾空港部	首都圏臨海防災センター
担当	センター長	滝村 誠 <small>たきむら まこと</small>
	課長補佐	黒澤 忠男 <small>くろさわ ただお</small>
電話	044-281-2330	
FAX	044-281-2331	

## 防災訓練の実施について

### 1. 訓練概要

本訓練は、首都直下地震等の大規模かつ広域的な災害が発生し、東京湾臨海部基幹的広域防災拠点（東扇島地区）が岸壁周辺の破損や液状化現象による不陸等の被害を受けたと想定し、速やかに機能が発揮するための適切な応急復旧体制の確立と災害対応能力の向上を目的としています。

今回の訓練では、「作業員参集訓練」、「障害物調査訓練」、「応急復旧訓練」、「災害対策用テント設営訓練」「津波避難訓練」及び「帰宅困難者海上輸送訓練」を実施します。

一般の方が見学できる観覧席を設けておりますので、是非ご参観下さい。

また、防災に関する知識を深めていただくため、防災パネルを展示しますので、併せてご覧下さい。

### 2. 実施場所：東京湾臨海部基幹的広域防災拠点（東扇島地区）【東扇島東公園】 東扇島31号岸壁及び荷さばき地

### 3. 訓練日時

平成25年1月23日（水）訓練実施時間 9：15～12：00  
受付場所・時間は「訓練会場案内図」のとおり

### 4. 訓練項目

- ・ 作業員参集訓練  
海上輸送による復旧作業員の参集
- ・ 障害物調査訓練  
31号岸壁の前面海域にて船舶ソナーによる海底障害物調査
- ・ 応急復旧訓練
  - ① 31号岸壁グレーチング脱落復旧－仮設橋架設
  - ② 荷さばき地の液状化不陸の復旧－備蓄碎石と敷板による復旧
- ・ 災害対策用テント設営訓練  
緊急物資を一時保管するための災害対策用テントを設営
- ・ 津波避難訓練  
東公園入園者を津波避難施設に指定された首都圏臨海防災センターへ誘導する
- ・ 帰宅困難者海上輸送訓練  
来園者を小型船舶に乗船させ、安全な避難地まで海上輸送

### 5. 訓練参加機関

主催：関東地方整備局

参加機関：内閣府、川崎市、川崎臨港警察署、横浜水上警察署、川崎市臨港消防署  
（社）日本埋立浚渫協会関東支部、川崎港運協会、防災エキスパート

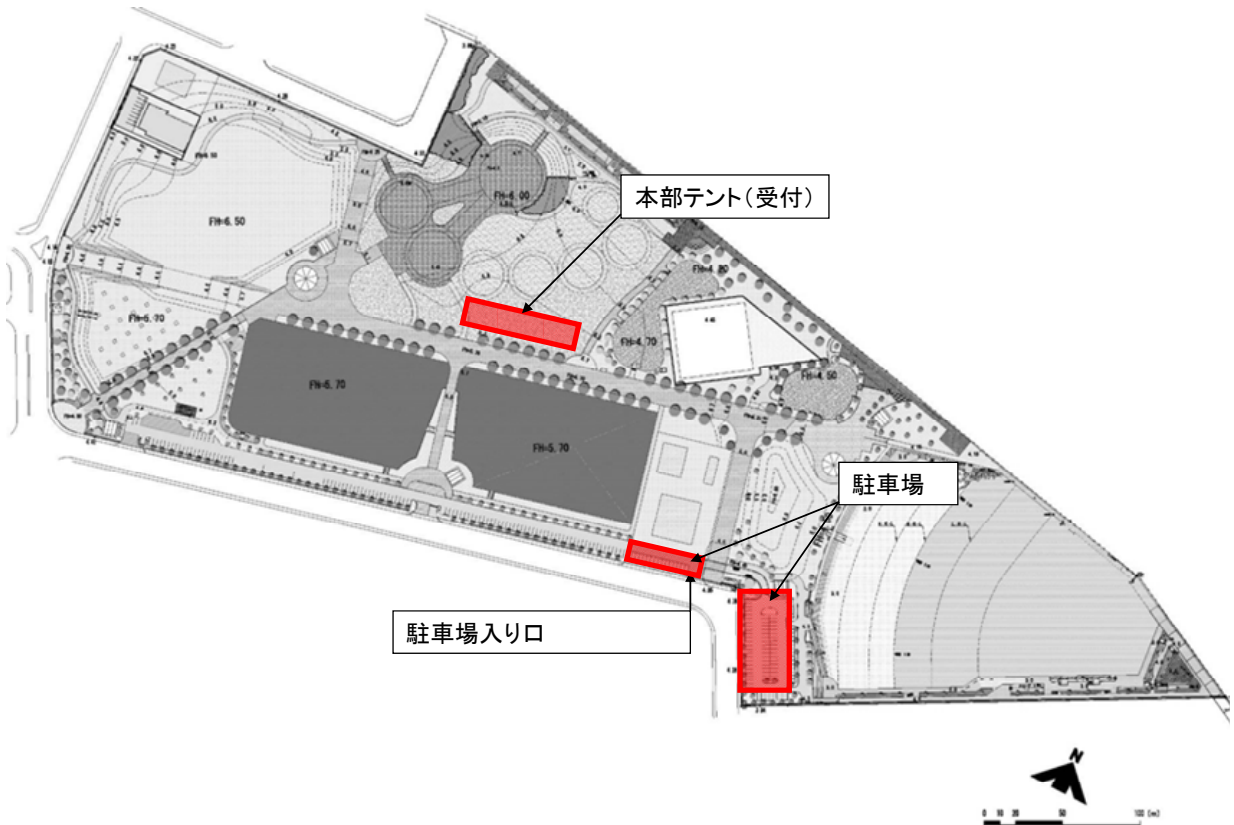
# 訓練会場案内図



※ご来場者におかれましては、本部テントにて受付をお願いします。9時00分より受付を行います。

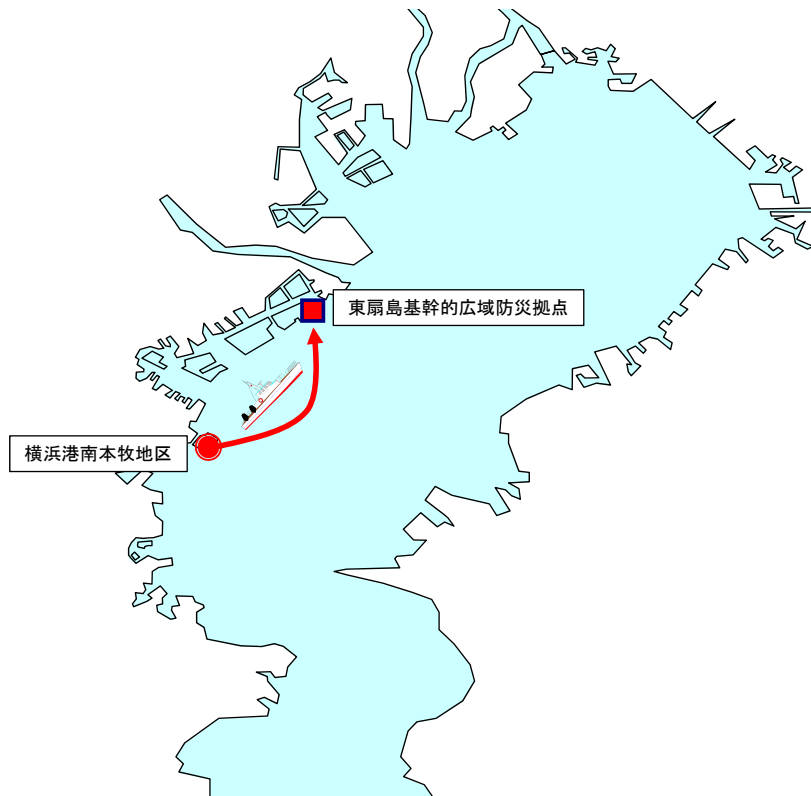
- ※公共交通機関でお越しの方は、市バス「川05系統 東扇島循環」に乗車し、「東扇島東公園前」で下車願います。
- ※お車でお越しの方は、駐車場入口より入場し所定の駐車場に駐車願います。

# 案内図



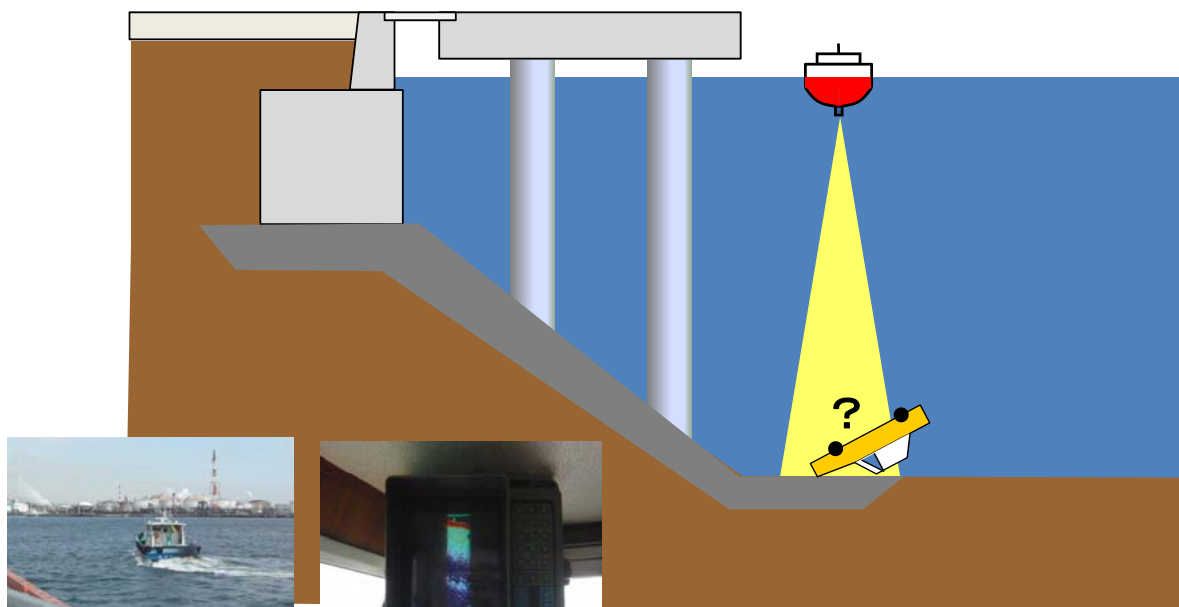
## ①作業員参集訓練 (8:55~9:35)

応急復旧に従事する作業員を横浜港南本牧地区から船舶を使用して参集させる訓練を実施します。



## ②障害物調査訓練(9:30~9:55)

耐震強化岸壁前面に障害物等がないか、ソナーにより調査する訓練を実施します。



前面海域の障害物を調査

ソナーに映し出された海底の状況

### ③応急復旧訓練①(9:30~11:40)

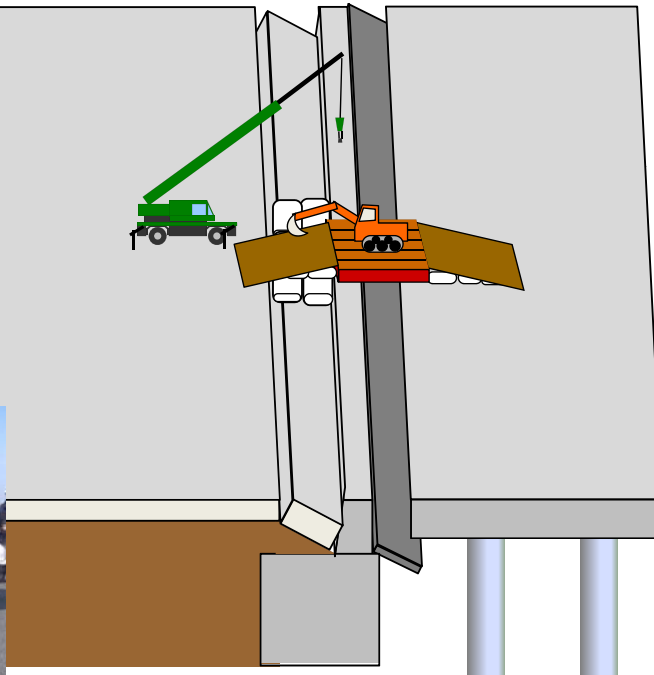
耐震強化岸壁上の落下したグレーチング部及び陥没した岸壁背後を応急復旧する訓練を実施します。



陥没して車両が不通範囲の復旧作業①

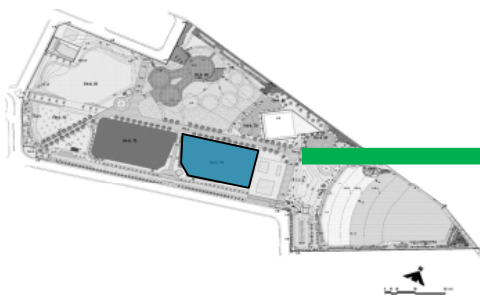


陥没して車両が不通範囲の復旧作業②

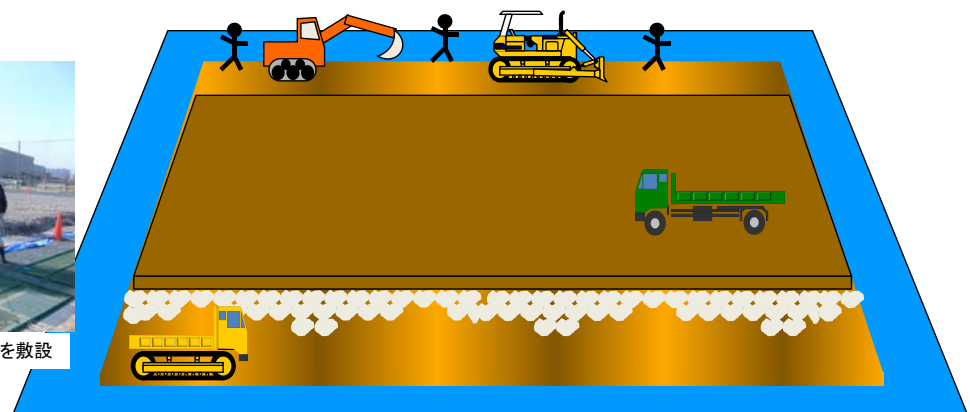


### ③応急復旧訓練②(9:30~11:45)

防災拠点内の液状化現象により不陸が生じた地盤を応急復旧する訓練を実施します。

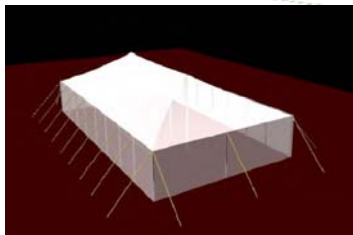
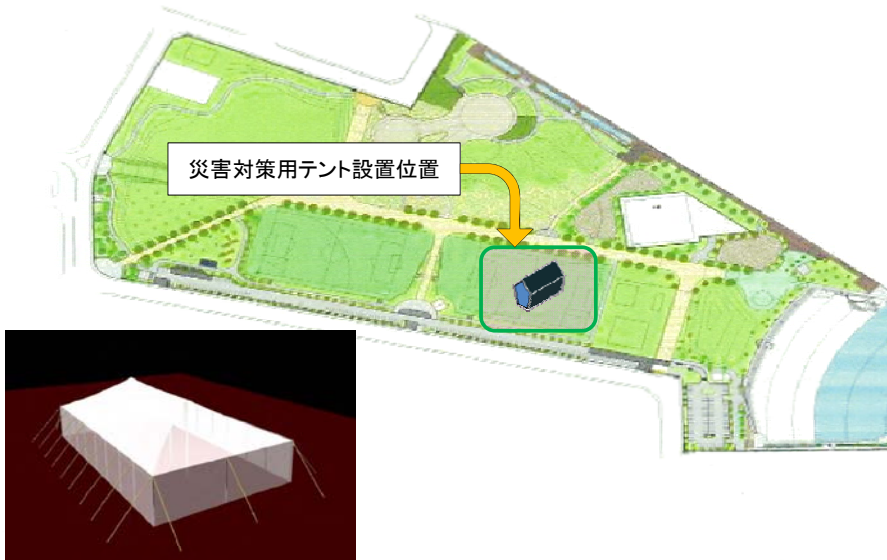


液状化した地盤を整地後、敷鉄板を敷設



#### ④災害対策用テント設営訓練(9:30~11:50)

緊急物資を一時保管するための災害対策用テントを設営する訓練を実施します。



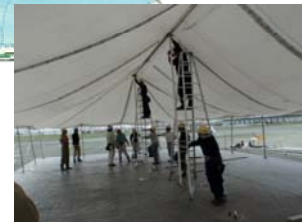
災害対策用テント設営(イメージ)  
(B10.0m × L20.0)



張網を固定しますベグを所定の位置に打ち込む



柱を立てる



棟、間柱を取り付ける

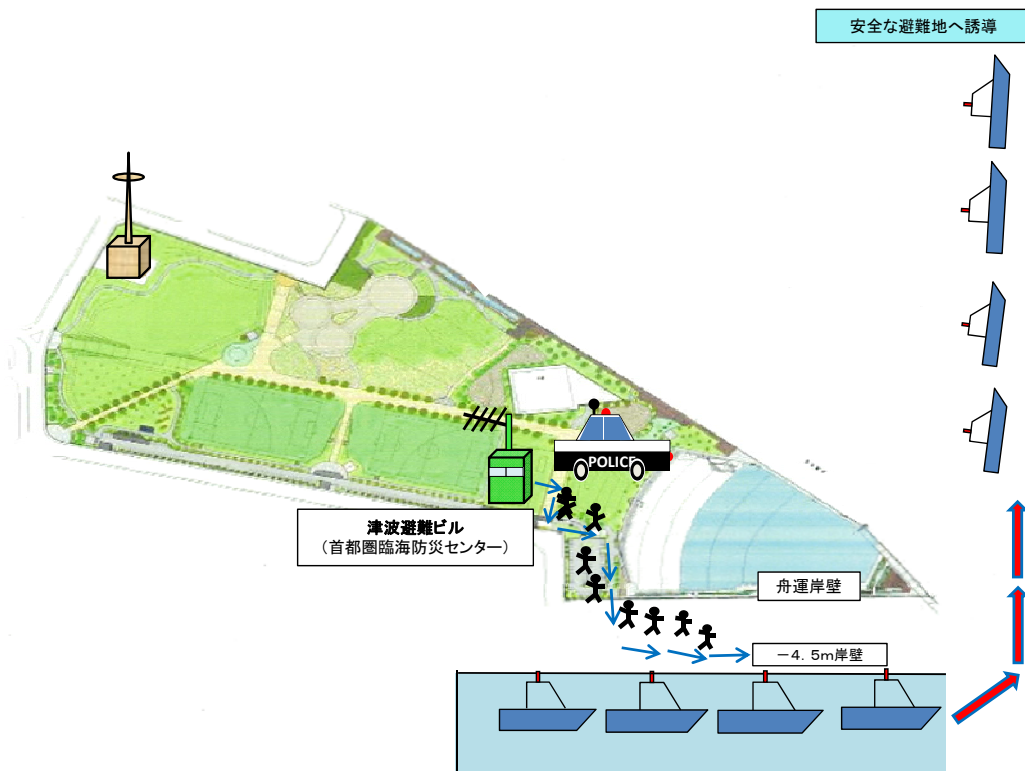
#### ⑤津波避難訓練(10:00~11:10)

東公園入園者を津波避難施設に指定された首都圏臨海防災センターへ誘導する訓練を実施します。



## ⑥帰宅困難者避難誘導訓練(10:00~11:10)

津波避難ビル(首都圏臨海防災センター)に避難し帰宅困難者となっていた来園者を-4.5m岸壁まで誘導し、小型船舶に乗船させ、安全な避難地まで海上輸送する訓練を実施します。



## FAX送信表

関東地方整備局港湾空港部

港湾空港総室 宛

FAX番号 045-211-0203

## 防災訓練取材申し込み書

会社名			
担当者名			
連絡先：部署等			
電話番号			
取材体制：人数			
レポーター有無	有	無	
インタビュー有無	有	無	

連絡事項	
------	--

連絡事項欄は、インタビュー内容や担当者が訓練によって異なる場合等適宜ご利用ください。

※電話、E-mailでも登録いただけます。

※インタビュー内容についてこちらから問い合わせをする場合がございます。

※ご提供いただいた個人情報は、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律にのっとり、本件に関するご連絡のみに利用し、厳正な管理により取り扱います。

### ■連絡先

〒231-0003 横浜市中区北仲通5丁目57番地 横浜第2合同庁舎14F

電話：045-211-7407 FAX：045-211-0203

E-mail info-i83ab@pa.ktr.mlit.go.jp